

平成30年度以降のスケジュール(案)

・2段階による見直し検討とする。

(理由)

- ・国土交通省補助金「地域内フィーダー系統確保維持事業」の事業年度が10月～9月
- ・当該補助金を受けるために必要な書類の申請が原則前事業年度の6月末
- ・平成31年4月に運行形態の見直しをするためには平成30年6月に書類の申請を行う必要があるが、検討内容が多岐に渡り、3か月の検討期間で結論を得るのは困難

スケジュール(案)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H 30 年			16回法定協議会 現行の運用形態を前提とした見直しの検討	(4月～5月) コンサル選定 (プロポーザル方式)		17回法定協議会 運行計画書(案) (H30.10月～H31.9月分) 運輸支局へ申請 (既存運用分) (6月～3月) 新運行形態調査 費用試算			18回法定協議会 中間報告 (新運行形態調査等)			
H 31 年			19回法定協議会 新運行形態決定 (H31.10月～分)	(4～5月) 新運行業者の選定 (プロポーザル方式) (H31.10月～分)		20回法定協議会 運行計画書(案) (H31.10月～H32.9月分) 運輸支局へ申請 (新規運用分)			21回法定協議会 現状報告		新形態 運用開始	
		(6月～3月) 新運行形態調査 費用試算		既存運行業者 (奈良交通)と再契約 (H30.10月～H31.9月分)					新運行業者と契約 (H31.10月～分)			